



平成20年10月3日

各位

会社名 株式会社 昂
代表者名 代表取締役社長 西村道子
(JASDAQコード 9778)
問合せ先 経理部長 岩下敏明
電話 099-227-9505

特別損失の発生および業績予想の修正に関するお知らせ

平成21年2月期(平成20年3月1日～平成21年2月28日)の中間期及び通期におきまして、下記のとおり特別損失が発生することとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成20年6月27日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生およびその内容

当社は、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として教室を基本単位として、また遊休資産等については物件単位毎にグルーピングしております。

地価の下落又は営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである教室について、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

このたび、将来キャッシュ・フローの見積りにおいて、厳格に見直した結果、一部の教室において中学部の生徒数が前年を下回ったことにより営業活動による損益がマイナスとなる見込みとなりました。さらに地価が下落したことにより土地、建物等について、159百万円の減損損失を特別損失に計上いたしました。

2. 平成21年2月期 業績予想数値の修正

(1) 中間期(平成20年3月1日～平成20年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,878	△77	△96	134
今回修正予想(B)	1,827	△90	△109	△34
増減額(B-A)	△51	△13	△12	△168
増減率(%)	△2.7	△16.8	△13.3	—
(ご参考)前期実績 (平成20年2月期中間期)	1,923	4	△14	△311

(2) 通 期 (平成 20 年 3 月 1 日～平成 21 年 2 月 28 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,054	182	143	276
今回修正予想 (B)	3,947	144	104	92
増 減 額 (B-A)	△107	△38	△38	△184
増 減 率 (%)	△2.6	△20.8	△27.0	△66.8
(ご参考) 前期実績 (平成 20 年 2 月期)	4,137	388	344	61

3. 業績予想修正の理由

(1) 中間期

当中間期におきましては、前回発表において、中学部の生徒数回復を見込みました。しかしながら、新規入学者数が予想数値に未達となったことにより、生徒数が前年を下回り、売上高が前回発表に対し 2.7%のマイナスとなる見込みです。

また、売上原価並びに販売費及び一般管理費は計画を下回りましたが、売上の減収分を補うには至らず、前回発表に対し営業利益が 16.8%、経常利益が 13.3%それぞれ減少する見込みです。

また、前述のとおり固定資産の減損に伴う特別損失を計上するため、当期純利益は前回予想を 168 百万円下回る見込みであります。

(2) 通 期

通期予想につきましては、収益の原資となる売上の大幅な回復は期待できず、上半期の収益の遅れを取り戻すには至らないと判断し、通期におきましても当初予想を上記のとおり修正いたします。

4. 配当予想について

当期におきましては、上記のとおり、前回発表の業績予想を下回る見込みではありますが、平成 20 年 6 月 27 日公表しております配当予想に変更はございません。

(注) 上記記載の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により業績予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上